教文館　新刊案内　　12月20日発売予定

愛に祈る人

無教会キリスト教伝道者　寶田愛子の生涯

矢田部千佳子 著

神のみを見つめ、走り抜いた信仰の道

明治から昭和の激動の時代、内村鑑三らに学びつつキリスト教伝道に命をささげた、山本書店創業者・山本七平の岳母でもある寶田（ほうだ）愛子。あらゆる艱難に襲われながらも、ひたすら神への愛と祈りをもって戦い続けたその姿を鮮やかに描き出す。日本のキリスト教における女性史の一断面を示した珠玉の評伝！

著者紹介　**矢田部千佳子**（やたべ・ちかこ）　無教会キリスト教女性史研究者。AP通信社退職後、ルーテル学院大学を経て、立教大学大学院キリスト教学研究科博士課程に在籍中。発表論文に「『非戦主義者の戦死』精読と内村鑑三の『犠牲の精神』」（『内村鑑三研究』51号）、「浅田竹事件試論」（『内村鑑三研究』56号）など。

四六判・並製・120頁・定価1,100円（本体1,000円＋税）・ISBN 978-4-7642-9205-5　C0023